



なごビオでは、なごやの生物多様性を守り育てるため  
市民・専門家・行政が協働して生きもの調査や保全活動を行っています

令和6年度活動報告書 プレゼント!!

# なごや生きもの 報告会&講演会 ～調査から見えた今のなごや～

## 第1部 講演会

「土から考える地球と人の関係 土と生命の46億年に学ぶ」

福島国際研究教育機構 ユニットリーダー 藤井一至<sup>かずみち</sup>氏

生命と鉱物は相互作用をしながら今日の陸上生態系を発達させてきました。私たち人類はそれを活かして文明を築き上げてきましたが、同時に土壌劣化や気候変動、食糧危機といった問題も巨大化させています。未来に対して過度に悲観的になる前に土に学び、土からどのような未来をデザインできるのか、考えてみたいと思います。

## 第2部 令和6年度活動報告会

- ・助成金事業（東海中学校・高等学校生物部）
- ・各部会による調査・保全活動
- ・なごや生きもの一斉調査

～アメリカザリガニとエビ・カニ類編～

報告者 中嶋 清徳 氏

（名古屋港水族館・（公財）名古屋みなと振興財団）



藤井一至氏（第1部講演者）

令和7年 **5月11日** 日

時間 12時45分～16時45分

会場 名古屋市立大学  
桜山キャンパス さくら講堂

（瑞穂区瑞穂町字川澄1番地）

- ・地下鉄桜通線「桜山」駅3番出口すぐ。
- ・会場へは、公共交通機関をご利用ください。

募集 200名（当日先着順） 入場無料



主催：なごや生物多様性保全活動協議会

※「なごビオ」は、なごや生物多様性保全活動協議会の愛称です

## ■ プログラム

12:15 開場・受付

12:45 第1部 講演会

「土から考える地球と人の関係 土と生命の46億年に学ぶ」

福島国際研究教育機構 ユニットリーダー 藤井<sup>かずみち</sup>一至氏

### 講師紹介

土の研究者。カナダ極北の永久凍土からインドネシアの熱帯雨林までスコップ片手に世界、日本の各地を飛び回る。1981年富山県生まれ。京都大学農学研究科博士課程修了。博士(農学)。著書に『土と生命の46億年史』(講談社ブルーバックス)、『土 地球最後のナゾ』(光文社、第7回河合隼雄学芸賞受賞)、『大地の五億年』(山と溪谷社)などがある。第1回日本生態学会奨励賞、第33回日本土壌肥料学会奨励賞、第15回日本農学進歩賞、第39回とやま賞、第9回World Omosiroi Awardなどを受賞。「笑ってコラえて!」、「クレイジージャーニー」などの出演がある。

14:15 第2部 令和6年度活動報告会

【助成金交付団体による報告】 次世代育成を目的とした助成金の交付団体による活動について報告します。

報告1. 助成金交付団体(東海中学校・高等学校生物部)

【部会報告】 分類群などに応じて構成する各部会の調査・保全活動について報告します。

報告2. 動物調査と保全対策部会

報告3. 水辺の生きもの部会

報告4. 里山林・社寺林部会

報告5. 両生類部会

報告6. 昆虫類部会

【一斉調査について】 毎年1つの生きものについて全市的に調査を行う「なごや生きもの一斉調査」について報告します。

報告7. なごや生きもの一斉調査2024 アメリカザリガネとエビ・カニ類編

16:45 閉会

### ■ 申込み等

事前の申し込みは不要です。ただし、当日定員(先着200名)に達した場合は入場をお断りすることがありますので、あらかじめご承知おき下さい。

### ■ お問い合わせ先

〒468-0066 名古屋市天白区元八事5丁目230番地

なごビオ(事務局:名古屋市環境局なごや生物多様性センター内)

電話:052-831-8104

Eメール:bdnagoya@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

なごビオウェブサイト <https://bdnagoya.jp>



なごビオウェブサイト